

「旭川市立小・中学校適正配置計画(改訂案)」に対して説明会で寄せられた御意見

現 計 画 期 間	対象校	児童 生徒数	通常学級		意見者 区分	御意見
			児童生徒数	学級数		
第 1 期	旭川第1小学校	7	6	2	地域	この学校に街中の子どもを通学させては。
					地域	地域とつながりのある良い学校。大人数での教育が良いとは思わない。
					地域	人数が少ないことは問題ではない。街中からこの学校に子どもを通学させては。
					地域	保護者と子どもの気持ちが大切。
					地域	大きな学校ではできない経験ができる。人数で判断しないでほしい。
					地域	適正配置計画の「学校の適正な規模」では不登校になる子どももいるのでは。この学校を特認校にしてはどうか。
第 1 期	台場小学校	46	32	4	地域	小学校がなくなった場合、地域に入る除雪状況が変わることが心配であるため、小学校を残してほしい。
					その他	現在は児童に個別対応してくれているため、地域とも関わりがある現在の状況が良いと思う。大きな学校では対応できない子どももいるため、小規模校の良さを生かした教育を続けてほしい。
第 1 期	雨紛小学校	13	12	3	地域	自分も統廃合を経験したが、児童数10人を下回ると、児童、保護者、先生の負担が大きくなるほか、養護の先生が配置されなくなる、欠学年が出てくる恐れもあるなど、影響が出てくると思う。児童への教育を大切に考え、早めに準備をしたほうが良いと思う。
					保護者	現在の学校より規模の大きい学校へ転校するのは不安である。
					保護者	児童クラブがあれば、この学校に通学させる家庭もあるのでは。また、周辺校の児童クラブに預けることができるといいのでは。
第 1 期	江丹別小中学校	6	6	2	その他	この地域では移住者が増加し子どもも生まれている。学校ごとの推計では、地域の将来を表わせていないのでは。
	(江丹別小学校)				地域	地域や保護者から統廃合を望む声は出ていない。また、統合するとしても距離が遠い。都会から田舎に子どもを通わせては。
	(江丹別中学校)				地域	この学校をなくしてほしくない。避難所とするためにも古くなった校舎を新築し、また、子どもが地域にいなくなっても老後に居住する施設として使用してほしい。
	地域				田舎の学校を維持することを考えてほしい。	
第 1 期	嵐山小中学校	4	3	1	保護者	この学校は存続してほしい。地域との繋がりが深く協力的であり、人数が少ないためいい形での学校運営ができていると思う。
	(嵐山小学校)				保護者	この学校は、学校に通学できなくなった子どもが転校して多く通っており、必要とされているので、このまま存続させてほしい。地域と学校が、学校を存続させようと頑張ってきた。
第 1 期	(嵐山中学校)	8	7	2	保護者	この学校は、学校に通学できなくなった子どもが転校して多く通っており、必要とされているので、このまま存続させてほしい。地域と学校が、学校を存続させようと頑張ってきた。

第2期	正和小学校	59	53	5	地域	現在通学している子どもたちの大半は数年後には卒業してしまうため、意見を聞かなければならないのはこれから入学する子どもたちや保護者だと思う。 現在すでに児童数が少なく、子どもたちがかわいそうであるため統廃合を進めてほしい。
第2期	永山東小学校	64	58	6	その他	通学区域を変更して広げ、児童数を増やしたらいいのではないか。
					保護者	適正配置計画では「統合します」と明記しているので、合意を得ずに統合しない、とされていても不安である。
					保護者	統合校となる学校は大規模であるため不安である。児童数が多いことによるデメリットもあると思う。
					地域	この学校は残してほしい。
					保護者	通学区域を変更して、広げるといいのでは。
					地域	現在通学している子どもたちは数年後卒業してしまうため、入学する子どもたちや保護者の意見を確認してほしい。
					保護者	もし統廃合となった場合は通学距離が遠くなる。除雪体制など検討しているのか。この学校に通わせたくて住んだ人もいることを考えてほしい。
保護者	保護者と地域それぞれではなく、一緒に懇談する場を設けてもいいのでは。					
第2期	大町小学校	76	68	6	保護者	統合先によっては、通学距離が遠い場合がある。
					保護者	100人以下というだけで統廃合を考えられるのは納得できない。 学校がなくなると他の地域に移り住む人も増えてゴーストタウンになると思う。子どもの教育環境だけでなくこの街全体を考えてほしい。
					地域	通学区域を変更して、広げるといいのでは。
					保護者	100人以下という区切りで考えるのではなく、学校の様子を見て、統廃合を考えてほしい。
					保護者	現在の特認校は中心部から遠いため、自分で通学できる場所の特認校が必要なのでは。人数を増やそうとするのではなく、少人数の規模を生かすアイデアを市教委が出してほしい。
保護者	少人数で子どもを見守り育てていくことが重要であり、この学校は人数的にもいい規模だと思う。					
第2期	近文第2小学校	46	38	4	保護者	これから入学する子どもの保護者の考えが大切なのではないか。
					保護者	複式授業では同じ教室で異なる学年を交互に教えており、本人が授業に集中できないことは気になるが、良い面もある。

第2期	日章小学校	53	46	5	保護者	授業は小規模で、運動会などの行事は他校と合同で大規模で実施しては。
					保護者	統廃合の話が急に進んでしまうのではないかと心配である。
					保護者	児童クラブがあれば、この学校の児童数も増えると思う。また、児童数が少ないから入学しない児童もいるのでは。
					保護者	保護者が働いている場所に近い学校を選ぶようにできないか。 大人数だから良い教育ができるとは考えていない。街中に学校があることに意味がある。試験的にでもいいので児童クラブを設置してほしい。
					地域	この学校の分校としてできた学校に統合されるのではなく、校舎を新築し、この学校にかつて分校した周辺校を統合しては。旭川市の発展とコンパクトシティを推進するためには、街中に学校が必要。
					地域	学校がなくなると、地域がゴースト化してしまう。街中にある環境を生かし、特認校としては。
					地域	近くにある保育園卒園後も、校区によらず友達と一緒にの学校に通えるよう、この学校に保育園のように親が通勤時預けられる環境を作って、区域外の子どもたちを通学させては。また、外国人が増えた際には、この学校を活用しては。
					保護者	通勤族にとって街中でなければ住むのは難しく、学校が街中にあることは大切だと思う。また、「学校がなくなるなら入学させない」という保護者の声を聞く。
					保護者	通学区域を見直し、この学校の児童数を増やしてほしい。100人以下を理由として統廃合対象校とされるのは納得できない。児童クラブがないため、子育て世代が流出している。市全体でまちづくりを考えてほしい。
					保護者	この学校がなくなると、中心部に住むきっかけがなくなると思う。商売している人が多い地域であり、地域の力として活用できるはず。
保護者	学校は中心市街地に人が住むための砦であり、遠方にある学校の統廃合とは違う。地域性を考えてほしい。					
第3期	啓北中学校	284	259	8	保護者	意見交換は予定よりもっと早く始めてほしい。
					地域	校区が広いので、安全な通学区域を検討してほしい。
—	市民説明会	—	—	—	保護者	現在の特認校はいずれも送迎が必須となっているが、共働きで送迎できないため入学を諦める場合もあると聞くので、利便性の良い街中にある日章小学校を、特認校にしてほしい。また、不登校学級も設置し、中央中学校の不登校学級などと連携してはどうか。

※質問は除く。また、意見提出手続による意見提出者の重複意見もある。